

代表質問通告書

令和5年 北秋田市議会 3月定例会

順位	2	質問者	新創会	佐藤 文信	出席を要求する理事者	市長
質問事項及び要旨					理事者の答弁	
<p>1. 空家対策について</p> <p>①空家対策について</p> <p>1) 実態把握に取り組み、管理不全な状態にある空家の所有者等に対し、積極的かつ適切に指導・助言等を行い、更なる空家化の抑制、予防に努めてまいりますとありますが、空家等対策計画は策定されているのか。</p> <p>2) 空家対策に関しては、少子高齢化対策、移住・定住対策、リフォーム事業等で最後は解体に至るまで重層化していると思います。空家を活用することで地域の活性化につながりますが、反面、放置されることで周囲の環境の悪化が空家問題の主要と思われる。先行事例を参考に特定空家まで至る前に解体を支援する制度を策定する考えは。</p> <p>2. 大館能代空港3便化について</p> <p>①大館能代空港3便化について</p> <p>1) 大館能代空港3往復運航の継続に向けて補助金が計上されていますが、地域振興にどう活用するのか。</p> <p>2) 空港利用者にふるさと納税を活用していただき、返礼品として、市内で使える電子チケットを発行し、飲食店や土産品等に活用することができれば、地域経済の活性化につながるとは思います。導入は。</p> <p>3. こども課について</p> <p>①「こども課」について</p> <p>1) 北秋田市の未来を担う子どもをより重点的に応援するため「こども課」を創設されますが、その内容と周知の方法は。</p>						

4. 農林業の振興について

- ①昨年8月の豪雨災害による水田の令和5年に作付け可能面積割合はどれぐらいと想定しているのか。また、作付けできない水田に対する支援の考えは。
- ②今後、農家の高齢化による離農が進むことで耕作放棄地が増加するのを防止するために、担い手や法人集落営農組織等が農地を引き受けた場合には面積に応じた支援制度を作り、優良農地を確保する必要があると思いますが対策は。
- ③林業振興について
 - 1) 森林保全育成の推進と林道等の路網整備については、民有林の森林施業に対し嵩上げ補助の拡充や、市有林の計画的施業により森林整備を促進してまいりますとあります。個別計画では路網整備や造林事業等がありますが、総合的整備計画を策定する考えは。
 - 2) 自治体や企業等が使用する場合に認証材を求めることが全国で増加しています。有利販売につなげるためにも、日本適合性認定協会の森林認証を取得する考えは。

5. 観光政策について

- ①森吉山が国立・国定公園の新規指定・大規模拡張候補地に選定されたことにより、市の果たすべき役割が大きくなったと思いますが、具体的にどのように対応されるのか。また、アウトドア活動が注目されている現在、森吉山や県立北欧の杜公園キャンプ場でのテントやトレーラーハウスで宿泊される方に地域商品券を配布して北秋田市をPRしてはどうかと思いますが見解は。